



第 2201 回 例会

日 時 平成 26 年 8 月 27 日
会 場 例会場
司 会 SAA 杉田委員
開会点鐘 岡本(正)会長
齊 唱 : ロータリーソング「我等の生業」
お客様の紹介 岡本(正)会長
会長報告 岡本(正)会長

●第 79 回 多摩中グループ親睦ゴルフ大会開催
 日時 10 月 16 日 (木)
 場所 桜ヶ丘カントリークラブ
 参加 ゴルフ同好会で取りまとめます

幹事報告 遠藤(常)幹事

●9 月のロータリーレートは 1 ドル 102 円です
 ●高校生へのインターンシップへの申込受付中です。
 こちらでお声を掛けますので、ご協力ください。

ニコニコBOX 小澤(谷) 親睦活動委員

- 岡本(正)会長 本日の吉野さんの卓話、楽しみに拝聴させていただきます。
- 遠藤(常)幹事 今日は数日前とはうって変って気持ち良い気候になりました。本日の卓話、吉野会員の戦争体験じっくりと聴かせて頂きます。
- 小澤孝造会員・高柳会員・五十嵐会員・杉田会員・岡本貞雄会員・秋山会員 終戦当時、国民学校初等科の 2 年生だった吉野会員の戦争体験お話しを楽しみにしております。
- 宗村会員 吉野会員の卓話、楽しみに！
- 小川会員・関会員・石塚会員・本間会員・木島会員・

喜連紘子会員・佐伯和美会員・千葉会員 吉野様の久方振りの卓話楽しみに聞かせていただきます。国立で生まれ、国立で育ち、殿様の威厳をもって国立の町を語って下さい。国立の良さを味わい、他に自慢のできる町ーこれは吉野様が住んでいるからです。

●秋廣会員 「私の戦中・戦後」の話、楽しみです。私も昭和 18 年生まれで戦後、特に朝鮮戦争の頃は少々覚えています。記憶をたぐって面白い話をして下さい。

●小澤谷守会員・山崎会員 吉野会員には、本日の卓話ご苦労様です。戦争体験のお話し楽しみです。

●遠藤直孝会員・荘原会員・北島会員・岡田会員 本日の吉野会員の卓話はとても楽しみです。戦争を知らない私達に平和の大切さを教えていただきたいと思えます。

ニコニコ BOX 30,000 円 累計 252,000 円

出席報告 佐伯(有)出席奨励委員

8 月 27 日 在籍 47 名中 出席 40 名

前々回 (8 月 15 日) の 休会 (お盆)

閉会点鐘 岡本(正)会長



キキョウ

RI 第 2750 地区 多摩中グループ 東京国立ロータリークラブ 会長: 岡本 正伸 幹事: 遠藤 常臣

例会日: 毎週水曜日 例会場: 谷保天満宮社務所 2 階 東京都国立市谷保 5209 TEL: 042-576-5123
 事務所: 東京都国立市谷保 5234-1 TEL: 042-575-0770 FAX: 042-572-8666
 E-MAIL: kunitachi-rc@sage.ocn.ne.jp WEB: http://kunitachi-rc.com/
 会報委員: 千葉 伸也・佐伯 和美・富田 聡・竹巻 三千子

私の戦中・戦後



吉野利春会員

講師紹介

小澤(崇)プログラム委員長

吉野会員は、第39代会長で皆さん良くご存じだと思います。戦後69年経ち記憶が薄れていく中で、こういう機会も必要だと思っています。今日は思い出しながら語っていただきます。

昭和18年～19年頃の国立

私は、昭和12年12月25日生まれです。生まれる直前に三鷹から現在の国立のモーターカー横・千代田寿司のある所に越してきました。住所は東京都北多摩郡谷保村国立22-1。当時は28軒しかなかったそうです。大学通りの一橋大学の先は何もなく雑木林。お風呂屋が今のマスタッシュの所にありましたが、夕方になると物騒だからと行かれませんでした。閑散として、通りは砂利道でした。

中央線は三鷹の次は武蔵境・武蔵小金井。東小金井とか豊田はなかったです。

昭和19年小学校入学。国立学園に入るために制服等を揃えたのですが、仲のいい友達と別の学校になることが嫌で駄々をこねて、谷保小学校(今の一小)に行くことになりました。遠くて歩いて45分かかりました。

父の職業は「土地売買業」東京都の登録者は一桁の時代です。当時は親の職業を聞かれて恥ずかしかった記憶があります。箱根土地の堤安二郎さんとの関係で、土地の斡旋をするために国立へ来たのではないかと思います。昭和18年に、東西書店の先に自宅と社宅を造ったのですが、陸軍の憲兵にいやいや売却しました。

国立には一橋大学の東校舎に予備部隊が300人近くいました。屋上に機関砲がありました。空襲がひどくなり、立川の中島飛行機を目指してくるグラマンめがけて撃っていました。私は何故か家で蚊帳をつた中で震えていた記憶があります。

昭和19年夏に、父に召集令状がきまして、通信隊に配属されました。しかし耳が悪かったために、配属日

に帰されてました。しかし、その時の仲間は南方へ向かい全員が亡くなったと聞きました。そんなこともあり、父は奉仕活動に没頭するようになったのだと思います。

本土決戦が噂になり、竹やりを作って訓練をしました。国立の駅で、B29が墜落して落ちてくる所を見ました。一番怖かったのは昭和20年3月10日の東京大空襲です。国立まで真赤な空が見えました。

学校帰りに、いくつも時限爆弾が落ちたのを見ました。そのために何度か休校になりました。友達と山栗取りの帰りに、後ろからグラマンの機銃掃射にあい、あわてて近所の軒先に隠れたことがありました。

終戦後の国立

終戦の玉音放送を聞いて大人が泣いていました。同時に予備部隊が一斉になくなりました。

当時は履物がなくなり、下駄・雪駄・兵隊の編み上げ・ゲートルを巻いて寒さをしのいで学校に行った覚えがあります。

甲州街道で立川基地に行く進駐軍を見ました。体の大きい・鼻の高いアメリカ兵を見て吃驚しました。

国立に外人ハウスができ、国立の文教地区運動が始まったのもこの頃です。文教地区になったのは良かったのではないかと思います。

国立の発展が遅かったのは、箱根土地が土地を売却するときに、大学通り・旭通を150坪・300坪、普通の所は200坪・400坪としたので荷が重く、戦後の昭和30年頃からだんだん人が来るようになった訳です。

矢川駅ができたのは、私が小学校6年生の昭和24-25年頃です。妹は1年生だったので中央線・南武線に乗って通学していました。

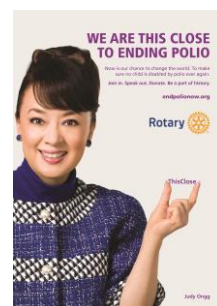
(時間の都合でここまでとなりました。機会がありましたら続きをお願いします。)

【ジュディ・オングさんロータリーのポリオ撲滅大使に】

今年度RI会長ゲイリー C.K. ホアン氏と同じ台湾出身の歌手のジュディ・オングさんが、ポリオ撲滅キャンペーンの参加者リストに加わりました。

人気歌手として活動するかたわら、女優業や版画に力を入れているジュディ・オングさん。ポリオ(急性灰白髄炎、小児マヒ)のない世界をめざすロータリーの取り組みに賛同し、ポリオへの認識向上を図るキャンペーン広告で、ポリオ撲滅まで「あと少し」であるこ

とを示すポーズを披露してくれました。オングさんはまた、チャリティーコンサートを通じて多くの慈善活動を行っています。このキャンペーンでは、多くの著名人が参加しているほか、テレビ広告用に利用できる動画「This Close (あと少し)」も作成されています。



ポリオ撲滅応援サイト：www.endpolio.org/ja